

いじめ防止委員会 基本方針

	いじめの指導について	問題行動の指導について	不登校児童の指導について
基本的な考え方	<p>ア 問題を起こさせないために、児童には、いじめは人として絶対に許されない行為であることを認識させる。</p> <p>イ いじめは、当該児童が、一定の人間関係のある者から、心理的・物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じている物であるので、素早い対応をする。</p> <p>ウ いじめと判断したら、生徒指導推進委員会で学校全体の問題として、支援体制を作っていく。</p>	<p>ア 問題を起こさせないために、日頃から身だしなみに気を付け、学校のきまりを守ったり、社会ルールを守ったりすることの大切さを自覚させる。</p> <p>イ 窃盗・万引きは、他者の財産を侵害する重大な犯罪行為である。しかし、常習化した場合は、児童に罪の意識は大変薄い。家庭と協力して重大な犯罪行為であることを認識させる。</p> <p>ウ 問題行動を起こした児童は、自分でうまく気持ちを表現できていなかったり、帰属意識や誇りがもてない状態であったりする場合があるので、児童の気持ちを受け止め、自己の状況や葛藤に気付かせ、内面に迫る指導をする。</p> <p>エ 常習化の心配のある児童には、学年団で共通認識をもち、度重なる学年内での問題行動に対しては、学校全体の問題として、支援体制を作っていく。</p>	<p>ア 学校は、休まず登校することを原則とする。学級に入ることが難しい場合は他の場所での学習も認める。</p> <p>イ 一人一人の児童の存在を受け止めた対応をする。</p> <p>ウ 児童の成長過程において、様々な要因が考えられるので、家庭や関係機関等との連携を密にし、児童の実態の背景を十分考慮して指導する。</p> <p>エ 不登校未然防止のため、<u>連続欠席3日間、週初め連続2日欠席の場合は家庭訪問をする。</u></p>
留意点	<p>ア いじめは、絶対に許されないという毅然とした態度で指導する。</p> <p>イ いじめられている児童の立場に立って指導する。</p> <p>ウ いじめの問題は、教職員の児童観や指導のあり方が問われる問題であるので、個に応じた指導と集団づくりにしっかり取り組む。</p> <p>エ 地域・家庭と十分連携を取りながら取り組む。</p> <p>オ 指導記録を残し、原因を探り、その後の指導に生かす。</p>	<p>ア 学校のきまりや様々なきまりについての指導の基本的な考え方については、校内で十分に論議し、全教職員が一致した認識をもって指導内容や方法について計画的に進めていく。</p> <p>イ 保護者に対して理解と協力を求める。</p> <p>ウ 児童に自分達の問題として考えさせたり、話し合わせたりする機会を設け、主体的に守っていくよう指導する。</p> <p>エ 日常的に、児童が互いを尊重し、信頼できる集団作りを進める。</p> <p>オ 日常的に、児童の実態を把握し、態度や服装、持ち物、表情、友達との会話などの人間関係等、小さな変化を見逃さないようにする。</p> <p>カ 窃盗・万引きなどを起こした場合は、保護者に、すぐに学校に連絡・相談するよう協力を求める。そして、児童への指導を徹底するように依頼する。</p> <p>キ 指導記録を残し、原因を探り、その後の指導に生かす。</p>	<p>ア 個に応じた指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭との連携を密にし、基本的な生活習慣の確立に努める。 ・学力の定着と仲間作りに取り組む。 <p>イ 関係機関との連携を図り協力を得る。</p> <p>ウ 指導記録を残し、原因を探り、その後の指導に生かす。</p> <p>エ 全校児童の欠席状況調査を行い、不登校児童の未然防止に努める。</p>

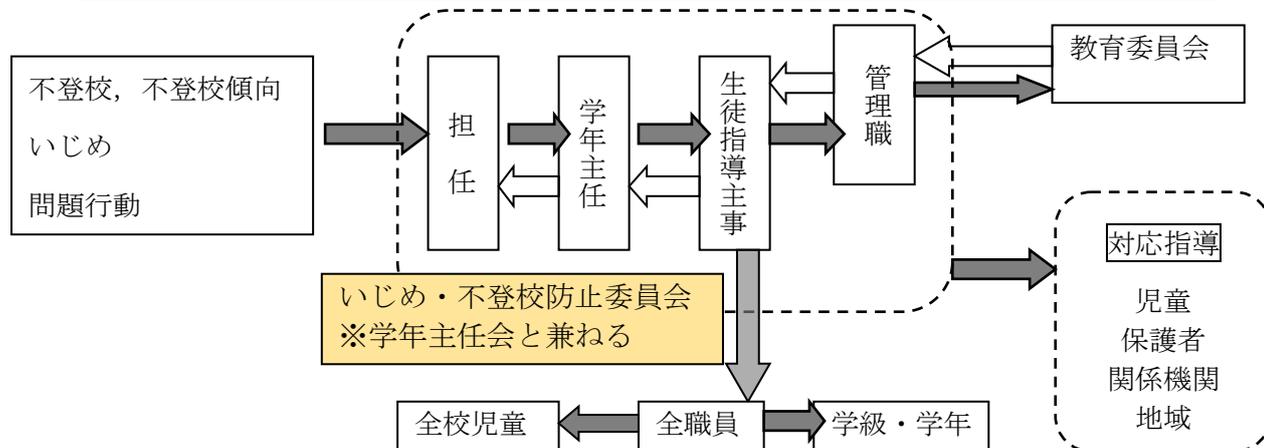
※学期ごとにいじめについてアンケートをとり、いじめ等に関する児童の実態把握をする。それをもとに面談を行う。指導したことは記録に残す。

※始業式に生徒指導主事が「いじめ防止宣言」を行い、いじめは絶対に許されない行為であり、教職員全員で児童を守っていくことを宣言する。

（いじめ・問題行動・不登校）発生した時の緊急のマニュアル

報告・連絡・相談・確認のライン

対応者 → 学年主任 → 生徒指導主事 → 管理職（教頭・校長）
（*経営会議，職員朝会等で情報を共有して，意識と指導の統一を図る。）



*問題行動等が起きた場合、生徒指導主事を中心として、校長、教頭、主幹教諭、教務主任、当該学年主任及び担任が連携して対応し、チームで対象児童への指導にあたっていく。また同時に、職員全体に報告し、必要な学級指導を行ったり、全職員で研修を行ったりすることで、再発防止に努めていく。